

株式会社マルエツ 足立入谷店の取り組み

マルエツ足立入谷店は、食品スーパーマーケット事業を営む株式会社マルエツの足立区内の店舗の一つです。

株式会社マルエツは、持続可能な循環型社会を目指し、環境目標の設定・推進を含め、環境マネジメントシステムを運用し3Rの推進やCO₂排出量の削減などに取り組んでいます。足立入谷店においても、自店の目標達成に向け、廃棄物の発生抑制や資源化、適正処理に取り組んでいます。

【発生抑制の取り組み】

- ・食品の廃棄量を抑制するため、惣菜等は、天気や客数等の状況から商品動向を予測して段階的に見切り販売するなど、売り切りを徹底しています。

【資源化の取り組み】

- ・段ボールを含めた古紙及び廃食用油、魚腸骨は100%資源化しています。
- ・牛乳パック・ペットボトル・ペットボトルキャップ・食品トレー・アルミ缶を店頭回収しリサイクルしています。

【適正処理の取り組み】

- ・廃棄物計量管理システムを導入し、自店で廃棄物を計量することで、従業員一人ひとりの発生抑制に対する意識向上を促進しています。
- ・分別容器への品目表示が適切で分かりやすいだけでなく、廃棄物の処理コストを掲示することで、従業員へ処理コストの意識付けを行っています。
- ・ISO14001を取得し、環境法令の遵守に努めています。